

# あいサポート通信

～ あいサポート企業・団体の皆さまへ、あいサポーターの活動やボランティア募集、障がい福祉に関する情報をお届けします ～

## ご紹介

障がい者が暮らしやすい社会づくり事業補助金を活用された企業を紹介します。

### 株式会社山陰松島遊覧さま よりご意見・ご感想をいただきました

山陰松島遊覧は、浦富海岸のどこまでも透き通る海水に浮かぶ、日本海の自然が彫り上げた白亜の奇岩や風光明媚な島々をめぐる遊覧船を運航している会社です。

#### ○あいサポ認定企業としてのこれまで取組みと今後の取組み

従業員は、観光客や施設を訪れる方に、適切なサポートを提供できるよう積極的な接客を心掛けています。ハード面では、認定前からバリアフリートイレの設置、船乗場までのスロープ化、船内の昇降機の設置など、障がい者や高齢者に配慮した環境整備を心掛けてきました。

今後とも、ハード・ソフトの両面において、弊社の企業理念でもある「お客様の笑顔のために」を実現すべく、お客様に心のこもったサポートとサービスを提供できるよう心掛けてまいります。

#### ○補助金使用のきっかけ

歩行が困難なお客様から「障がい者用の駐車場を整備してほしい」とご要望を頂き、従業員からの提案もあったことから、整備を検討していたところ、県社協さんから「障がい者が暮らしやすい社会づくり事業補助金」をご紹介いただき、整備を決定しました。

#### ○補助金使用後の感想、お客様の反応

わかりやすい場所に障がい者用の駐車スペースが整備され、安心して利用できると喜んでいただいています。



## お知らせ

### 障害者差別解消法の改正

#### 障害者差別解消法とは

障がいのある人への障がいを理由とする「不当な差別的取扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」を求めることなどを通じて、「共生社会」を実現することを目指しています。（平成28年4月1日施行）

#### 障害者差別解消法の改正（令和3年6月4日公布）

障害者差別解消法が改正され、事業者による障がいのある人への合理的配慮の提供が**令和6年4月1日から義務化されます！！**

	合理的配慮の提供 (改正前)	合理的配慮の提供 (改正後)
行政機関等	義務	義務
民間事業者	努力義務	<b>義務</b>

#### ◎「合理的配慮とは？」

- ・障がいのある人は、社会の中にあるバリア（障壁）によって生活しづらい場合があります。
- ・障がいのある人から社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が示されたときには、負担が重すぎない範囲で対応することが求められています。

★障がいの特性や必要な配慮などを理解し、ちょっとした手助けを行うことにより、障がいのある方が暮らしやすい地域社会をつくる「あいサポート運動」は、合理的配慮の提供と趣旨を同じくするものです。  
**ぜひこの機会に、改めて所属内でのあいサポート運動の周知や研修実施等をお願いします！**

★また、県では、民間事業者が社会の中にあるバリアを取り除くために必要となる経費を支援していますので、本補助金の活用も御検討ください。

■補助対象者：民間事業者

■補助額：補助対象経費の2/3（上限30万）※あいサポート企業・団体は5万円まで10/10

■補助例：レストランメニューの点字化、筆談ボードの整備など

◎申請・問合せは、鳥取県社会福祉協議会 福祉振興部 まで！

## あいサポートメッセンジャー紹介

株式会社山陰合同銀行 ごうぎんチャレンジド  
とっとり 出口純世さん



私がいサポート運動を知ったのは、以前の勤務先が「あいサポート運動」のDVD作成に参加すると聞いた時でした。完成したDVDは、大変分かり易く障がいについて説明されていると感じ、障がいには多くの種類があり、障がいごとに困り事がそれぞれ違うという事を知りました。DVDに出演した同僚は「直接当事者の方の声を聴くことができ勉強になったし、その後の接し方も変わった」と話していました。職場は「あいサポート企業」となり、私は「メッセンジャー」になりました。私は、幼い頃から様々な障がいのある人が近くにいる環境で育ちながら、「メッセンジャー」になるまで障がいがある事について深く知ろうとせずに過ごしていました。「メッセンジャー」になり様々な研修の受講を通じ、障がいについて正しく知る事や当事者の声を聴く事の大切さに気づくことができました。

現在は、あいサポート研修の講師もさせて頂き、微力ながらあいサポート運動の広がり貢献できる事を嬉しく思います。研修の受講者から「困っておられることに気づいてもなかなか声がかかけられない」とご意見を多くお聞きしました。おそらく人は「知らない」ことが「漠然と怖い」に似た感情になるのではないのでしょうか。だからこそ研修を通じ障がいについて正しく知る事、研修終了後に交付される「あいサポートバッジ」をつけて当事者の方が声をかけ易くすることがスタートになるのではと思います。また、「当事者の方がどうして欲しいのかを始めに聞いてみましょう」ともお伝えしています。今後、あいサポート企業、あいサポーター、メッセンジャーが増えていき、どの職場でもいろいろな人が自然に働く事ができる環境、お互いに助け合う環境が広がっていくことを心に描きながらこれからも活動していこうと思っています。

## あいサポーター、あいサポート企業・団体の現況

令和5年12月末現在

### ◆ あいサポーター：650, 358人◆

鳥取県 85,717人、島根県 70,222人、広島県 249,274人、長野県 72,894人、奈良県 27,744人、埼玉県（富士見市、三芳町、秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町、狭山市、川口市、和光市、吉川市、松伏町、加須市）21,403人、山口県 35,084人、岡山県 32,974人、和歌山県 26,585人、京都府（長岡京市、福知山市）4,139人、神奈川県（大和市）654人、北海道（登別市、苫小牧市）5,641人、大阪府（大阪市、和泉市）8,129人、兵庫県（西宮市）2,180人、茨城県（取手市）286人、愛媛県 3,808人、協力団体等3,624人

### ◆ あいサポート企業・団体：2,872企業・団体◆

鳥取県721、島根県 238、広島県 835、長野県 178、奈良県 89、埼玉県102、山口県 287、岡山県 131、和歌山県 54、北海道 103、大阪府 42、京都府 47、兵庫県 14、茨城県 13、愛媛県 17、神奈川県 1

### 新たに下記企業・団体が“あいサポート企業・団体”に認定されました！

（令和5年9月1日～令和5年12月末現在）

社会福祉法人さとに会、高城コミュニティーセンター、株式会社皆生つるや、大山町立中山ふれあいセンター、大山町立下田中児童館、伯耆町文化センター、大山町中高ふれあい文化センター、打吹商事株式会社、ワークなぎら、米子ワークホーム、こどもデイサービスわこう住吉、大山町立中高児童館、南部町立宮前児童館、公益財団法人鳥取県天神川流域下水道公社、朗読ボランティア「しおさい」、貝殻節の里 旅風庵、公益財団法人鳥取県聴覚障害者協会地域活動支援センターほっこり、日本福祉大学鳥取県地域同窓会、安曇川民生委員児童委員協議会、米子北高等学校、鹿野第二かちみ園、南部町複合施設 キナルなんぶ、こどもデイサービスわこう境港、一般社団法人ほうきスマイリースポーツクラブ、株式会社エタニ企業、中国庭園 燕趙園、鳥取県立船上山少年自然の家、社会福祉法人 日南町社会福祉協議会、鳥取県中央自動車学校

【問合せ先】 社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 福祉振興部

〒689-0201 鳥取市伏野1729-5 県立福祉人材研修センター内

電話：0857(59)6344 FAX：0857(59)6340 Eメール：aisapo@tottori-wel.or.jp